



誰にでも身近で 楽しい図書館に



tetteに移転し開館した中央図書館は、1月11日に開館5周年を迎えました。令和4年度の蔵書数は約25万冊、貸出し冊数は約33万冊と、市内外を問わず多くの方が利用しています。子どもから高齢者、障がいのある人まで自分に合った方法で誰でも読書に親めるよう、様々な図書館サービスを提供しています。

☎中央図書館☎(75)3309

移動図書館「うつみね号」

本を身近に感じてもらえるよう「うつみね号」に約2,000冊の本を積んで、各地域を巡回しています。うつみね号では図書館利用者カードの作成もできますので、希望する人は住所が記載された本人確認書類をお持ちください。



身近に

バリアフリー図書

「点字図書」、大きな文字で組み直された「大活字本」、優しい文章と写真やピクトグラムを使って分かりやすく書かれた「LLブック」などがあります。



読書を手助けする道具

文字を大きくして読みやすくする「拡大読書器」、本を読みやすいように角度を調整できる「書見台」が利用できます。



電子図書館

スマートフォンやタブレット、パソコンなどからインターネット経由で、いつでもどこでも電子書籍の貸し出しや閲覧、返却ができます。文字の大きさの変更や読み上げ機能など、電子図書館ならではの便利機能もあります。



電子図書館

利用できる人 市内在住または在勤・在学中、図書館利用者カードがある人

サピエ

視覚に障がいのある人や、一般の本をそのまま読むことが難しい人のためのインターネット図書館です。音声や点字による読書ができます。



宅配サービス

体が不自由で図書館への来館が困難な人に、毎月自宅に本をお届けしています。

利用できる人 市内在住で、一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で、次のいずれかに該当する人

- ▶ 障害者手帳の交付を受けている
- ▶ 65歳以上で要介護2以上



読み聞かせ会

ボランティアグループによる絵本の読み聞かせ会を開催しています。開催日は広報すかがわや市公式LINE、図書館カレンダーでご確認ください。



楽しむ

展示

季節やイベントに合わせて、本の特集や飾り付けをしています。本との出会いを楽しんでください。



宅配サービスの利用はありますか？

利用者に「宅配サービス」の感想を聞きました。

Q1 サービスを利用し始めたきっかけは？

足腰が弱くなったことで、図書館や本屋へ行けなくなっていました。広報すかがわで「宅配サービス」のことを知り、図書館へ相談し、利用を開始しました。



Q2 宅配サービスを利用してはどうですか？

本を読みたいという気持ちに伝えてもらい、有り難いです。読書が日々の暮らしの楽しみとなっています。今後も宅配サービスを利用して、お気に入りの作者の本をたくさん読みたいです。

読書の記録

通帳型の記録帳に、借りた本のタイトルや作者名が記録できます。

発行料 1冊200円(市内の中学生以下は無料)



データベース

図書館内のパソコンで調べ物ができる「データベース」があり、医療や農業について調べたり、昔の新聞を読んだりできます。写真や動画を見ることもできます。

利用するときは、4階カウンターの職員にお問い合わせください。



便利に

WEBサービス

図書館のウェブサイトで見つけた本の予約、借りている資料の延長手続きができます。また、予約した資料の連絡をメールで受け取ることができます。

※「電子図書館」と「WEBサービス」の利用には、図書館カウンターでの手続きが必要です。



WEBサービス



中央図書館開館5周年記念シンポジウム

中央図書館開館5周年を記念してシンポジウムを開催します。ぜひご参加ください。

日時 3月3日(日) 午後1時30分～3時30分

会場 tette1階「でんぜんホール」

テーマ 中央図書館の次の5年に向けて～融合施設ならではの利点を生かした市民協働による図書館運営～

講演 伊東直登さん(塩尻市市民交流センターえんぱーく元センター長)、猪谷千香さん(文筆家・ジャーナリスト)

定員 50人

申込方法 図書館カウンターで申し込み(電話可)

☎中央図書館☎(75)3309